

5次総合計画施策体系		指標No.	指標	所管課	関係課	現状値 (計画策定時)	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度 (目標値)
分野	施策目標										
子育て・教育	誰もが安心して 生み育てられる環境が 充実している	1	待機児童数(人) 就学前	ほいく課		181	160	131	96	109	0
		2	待機児童数(人) 放課後児童クラブ	青少年育成課		0	0	0	0	0	0
		3	子育てで困った時に相談できる相手がいる人の割合(%)	こども政策課		95.5	—	—	89.0	—	維持
		4	地域子育て支援拠点事業の利用者数(人)	こども家庭・保健センター		8,082	16,256	21,265	23,499	23,886	53,004
		5	子育て世代の保護者の子育て環境や支援への満足度(%)	こども政策課	こども家庭・保健センター	23.6	—	—	23.0	—	29.0
	自らの未来を切り拓くチカラが育っている	6	若者の自己肯定感(%)中学生	青少年愛護センター		34.1	—	—	—	48.6	40.0
		7	若者の自己肯定感(%)15~39歳	青少年愛護センター		49.2	—	—	—	57.1	50.0
		8	将来の夢や目標を持っている児童生徒の割合(%)小学生	学校教育課		83.9	80.0	77.6	74.1	80.0	87.0
		9	将来の夢や目標を持っている児童生徒の割合(%)中学生	学校教育課		69.1	60.9	64.5	67.7	67.0	72.0
		10	子どもと接する機会がある人の割合(%)	学校教育課	こども政策課、 社会教育推進課、 青少年育成課	65.3	—	—	62.4	58.0	68.0
	生涯を通じた 学びの文化が 醸成されている	11	芦屋市内の主な歴史的・文化的な資源を知っている人の割合(%)	国際文化推進課	市民センター	64.1	—	—	81.6	82.7	70.0
		12	月に1回はスポーツ、芸術、歴史に触れるために外出している人の割合(%)	国際文化推進課	市民センター、 図書館、 スポーツ推進課	42.5	—	—	—	35.5	50.0
		13	この1年間で自発的に学びを得る機会があった人の割合(%)	国際文化推進課	市民センター、 公民館	46.9	—	—	44.4	35.1	52.0
福祉健康	あらゆる人が心地よく暮らせるまちづくりが進んでいる	14	地域の活動や行事に参加している人の割合(%)	地域福祉課		41.2	—	—	34.8	32.6	50.0
		15	日常生活で困った時に相談できる人や場所がある(ある)人の割合(%)	地域福祉課		66.2	—	—	71.5	69.5	75.0
		16	障がいのある人に対する地域の理解が進んできたと感じる人の割合(%)	障がい福祉課		19.0	—	—	—	—	35.0
		17	夫婦間での家事・育児の分担の割合が「同程度・適宜分担」と回答した人の割合(%)家事・理想	人権・男女共生課		55.8	—	—	58.4	58.2	65.8
		18	夫婦間での家事・育児の分担の割合が「同程度・適宜分担」と回答した人の割合(%)家事・現実	人権・男女共生課		25.8	—	—	29.9	30.2	33.8
		19	夫婦間での家事・育児の分担の割合が「同程度・適宜分担」と回答した人の割合(%)育児・理想	人権・男女共生課		61.7	—	—	56.6	56.2	68.7
		20	夫婦間での家事・育児の分担の割合が「同程度・適宜分担」と回答した人の割合(%)育児・現実	人権・男女共生課		28.3	—	—	29.3	29.7	38.7
	健康になるまちづくりが進んでいる	21	週3回以上の運動習慣がある人の割合(%)	こども家庭・保健センター	スポーツ推進課	24.1	—	31.9	—	23.5	50.0
		22	毎年健康診査・定期健康診断を受けている人の割合(%)	こども家庭・保健センター		70.3	—	71.7	—	74.8	75.0
		23	適正体重の人の割合(%)	こども家庭・保健センター		76.5	—	72.2	—	70.0	維持
市民生活	良好な生活環境が整い魅力的な暮らしが創出されている	24	要支援・要介護認定率の全国との比較(%)全国	高齢介護課		18.7	18.9	19.0	19.4	19.7	全国平均から+0.9ポイント以内
		25	要支援・要介護認定率の全国との比較(%)本市	高齢介護課		19.9	20.5	20.9	21.1	21.6	
		26	芦屋市が美しく清潔だと思ふ人の割合(%)	環境課		87.4	—	—	88.5	92.2	95.3
		27	地球温暖化防止に向けた取組全5項目のうち、実施項目数(平均)	環境課		2.93	—	—	2.94	2.68	3.20
		28	1人1日当たりのごみ排出量(g/人・日)	環境施設課		943.1	932.5	952.4	877.1	837.8	882.2
安全安心	災害に強いまちづくりがすすんでいる	29	市内の商店街・商業施設を以前から利用もしくは最近利用するようになった人の割合(%)	地域経済振興課		28.8	—	—	50.4	51.3	31.1
		30	市の行政手続きが利用しやすいと感じる人の割合(%)	政策推進課 DX行革推進課		65.6	—	—	55.5	60.3	70.0
		31	住宅の耐震化率(%)	建築住宅課		96.7	—	—	—	—	98.0
	日常の安全安心が確保されている	32	土砂災害特別警戒区域及び津波浸水想定区域での地区防災計画の策定割合(%)	防災安全課		6.0	41.2	44.4	44.4	50.0	50.0
		33	災害時への備え全11項目のうち、実施項目数(平均)	防災安全課		3.44	—	—	3.19	3.16	5.20
		34	街頭犯罪・侵入犯罪の認知件数(件)	道路・公園課		244	177	190	198	209	147
35	人身事故の発生件数(件)	道路・公園課		332	287	275	248	251	293		
36	救急119番通報受信から現場到着までの時間(分)	救急課	警防課	6.7	7.3	7.6	7.3	7.0	6.0		

5次総合計画施策体系		指標 No.	指標	所管課	関係課	現状値 (計画策定時)	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度 (目標値)
分野	施策目標										
都市基盤	住宅都市の魅力が受け継がれ、高められている	37	定住意向(%)	政策推進課		84.3	—	—	86.6	86.4	維持
		38	植物の育成や管理、清掃など緑化・保全に関する活動に過去1年に1回以上かかわったことがある人の割合(%)	道路・公園課		15.7	—	—	18.1	14.2	20.0
		39	地域におけるまちなみとまちなかの緑の景観が美しいと感じている人の割合(%)	まちづくり課		91.3	—	—	93.4	95.1	維持
		40	公園を年数回以上、利用したことがある人の割合(%)	道路・公園課		50.9	—	—	49.8	45.1	60.0
	持続可能なインフラ整備が進んでいる	41	対策が必要な橋梁の割合(%)	基盤整備課		18.8	17.1	7.7	6.9	3.5	0.0
		42	水道管等の耐震適合率(%)水道管	水道工務課		64.7	64.8	64.9	64.9	64.9	66.0
		43	水道管等の耐震適合率(%)配水池	水道工務課		39.4	39.4	81.2	81.2	81.2	81.2
		44	下水道管耐震化率(%)	下水道課		24.39	24.49	24.57	24.77	24.95	27.27
		45	市内をスムーズに移動でき、利便性が高いと感じる人の割合(%)	都市政策課		69.8	—	—	72.1	74.1	維持
	行政経営	協働の意欲が高まり市民主体のまちづくりが進んでいる	46	地域の活動に年1回以上参加している人の割合(%)	市民参画・協働推進課		35.9	—	—	34.8	32.6
47			居住する地域にとられない活動に年1回以上参加している人の割合(%)	市民参画・協働推進課		34.5	—	—	31.5	27.8	40.0
48			市政情報の発信ができていると思う人の割合(%)	市民参画・協働推進課		29.0	—	—	42.3	51.0	40.0
人口減少社会に対応した健全で効果的な行政運営が行われている		49	経常収支比率(%)	財政課		96.9	92.0	94.6	94.6	92.7	94.0
		50	実質公債費比率(%)	財政課		7.4	6.3	6.9	7.7	8.4	16.0未満
		51	将来負担比率(%)	財政課		97.7	83.4	67.8	48.6	30.5	97.0以下
		52	公共施設の将来更新(大規模改修・建替)費用(億円/年)	DX行革推進課		30.2	—	—	—	—	27.3
急速な社会変化に対応できる組織になっている		53	芦屋市で働くことに満足している職員の割合(%)	人事課		82.7	—	—	84.0	84.3	85.0
		54	行政外部の人材と協働したことがある職員の割合(%)	人事課	政策推進課 市民参画・協働推進課	32.1	—	—	34.8	30.3	65.0
	55	ストレスチェックアンケートの総合健康リスク値	人事課		90	90	89	88	91	全職場で120未満	